

2020年10月30日

## 気象データを活用し、未来の消費ニーズを予測「ウレビヨリ」(β版)を開発

株式会社電通(本社:東京都港区、社長:五十嵐 博)は一般財団法人日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:長田 太)と、全国11エリアの日平均気温、日照時間、降水時間、湿度などの気象状況に応じて商品の需要を予測する指数「ウレビヨリ」(β版)を開発しました。過去9年分の気象データと購買データを基に、2週間先の需要予測を可能としマーケティングに活用いただけます。

The logo for 'Urebiyori' is displayed on a teal rounded rectangular background. The text 'ウレビヨリ' is written in white. The character 'レ' is stylized to include a sun icon with rays, and the character 'ヨ' is stylized to include a pencil icon with a tip pointing upwards.

近年、スマートフォンの普及により、生活者の「何かを知りたい、買いたい」と思う瞬間(モーメント)を捉えるマーケティングが注目されています。電通は、日本気象協会と共に2018年12月発足した「Weather Enhanced Marketing」(WEM)プロジェクトを通じ、気象データで広告・マーケティングを高度化するフレームワークを開発。その第1弾として「ウレビヨリ」(β版)では、スポーツドリンクや制汗剤など、気象要因で生活者のモーメントが左右される約160品目の購買データと気象データを独自手法で解析し、需要の変化を指数化する予測モデルを開発しました。

日々更新される全国の気象予報情報(日平均気温、日照時間、降水時間、湿度)を常時反映しエリア別、品目別といった視点で需要の変化を最長2週間前に捉えることが可能です。生活者のモーメントを事前に予測することで、効率が高く機会を逃さないテレビプランニングやデジタル広告配信をはじめ多様なマーケティング施策が見込めます。

なお、トライアル第1弾としてアイスクリームを商材に持つ広告主に、“アイスクリーム指数”を用いたマーケティングで活用いただきました。

今後は「デジテレMAX※」をはじめさまざまなプロジェクトと連携を進めることで、カスタマーリレーションシップマネジメント(CRM)、サプライチェーンマネジメント(SCM)など、多様なマーケティング活動で活用いただけるようサービスを拡充していきます。

引き続き当社では、データ活用やソリューション連携を通じたマーケティングの高度化を推進し、企業の新たな価値創造と社会の発展に貢献してまいります。

※ デジテレ MAX とは、データマーケティング、メディアプランニング、クリエイティブの各部門が連携し、“人” 基点でデジタルとテレビを統合的に運用し、顧客企業の事業成長に貢献するプロジェクト。

### 【ウレビヨリ（β版）概要】

●対象品目：生活消費財を中心とする約 160 品目の例（2020 年 10 月現在）

品目ラインナップ（一部）			
防水・撥水剤	100%ジュース	ドリンク剤	パウチ入り食材
制汗剤	液体茶	総合感冒薬	柔軟剤
燻煙殺虫剤	シロップ類	栄養ドリンク	つゆ・煮物料理の素
日焼け・日焼け止め	殺虫剤（除燻煙）	はんぺん	マニキュア
使い捨てカイロ	シチュー	乳酸飲料	シリアル類
スポーツドリンク	エチケット品	もずく・めかぶ	口腔用薬
鼻炎治療剤	水虫治療薬	春雨・くず切り	紅茶
アイスクリーム	豆腐類	紅茶ドリンク	外用鎮痛・消炎剤
殺虫剤	コーラ	練りミルク	ビスケット&クラッカー
麦茶	玩具メーカー菓子	ビタミンE剤	煎餅・あられ
リップクリーム	小児五疳薬	洗濯のり	袋インスタント麺
美容・健康ドリンク	揚げ物	わかめ・こんぶ類	入浴剤
ハンド&スキンケア	目薬	野菜ジュース	化粧下地
ホームパーマ剤	バック	ボディ用	みりん風調味料
乾麺	ココア	液体だし	スープ類
果汁飲料	ミネラルウォーター類	トマトジュース	口紅
皮膚用薬（除殺菌）	中性洗剤	靴クリーム	眠気防止剤
サイダー	除湿剤	絆創膏	栄養クリーム
防虫剤	魚肉ハム	鍋補完材	カップインスタント麺
炭酸飲料	デザート類	中国茶	ソース

●対象エリア：11 エリア

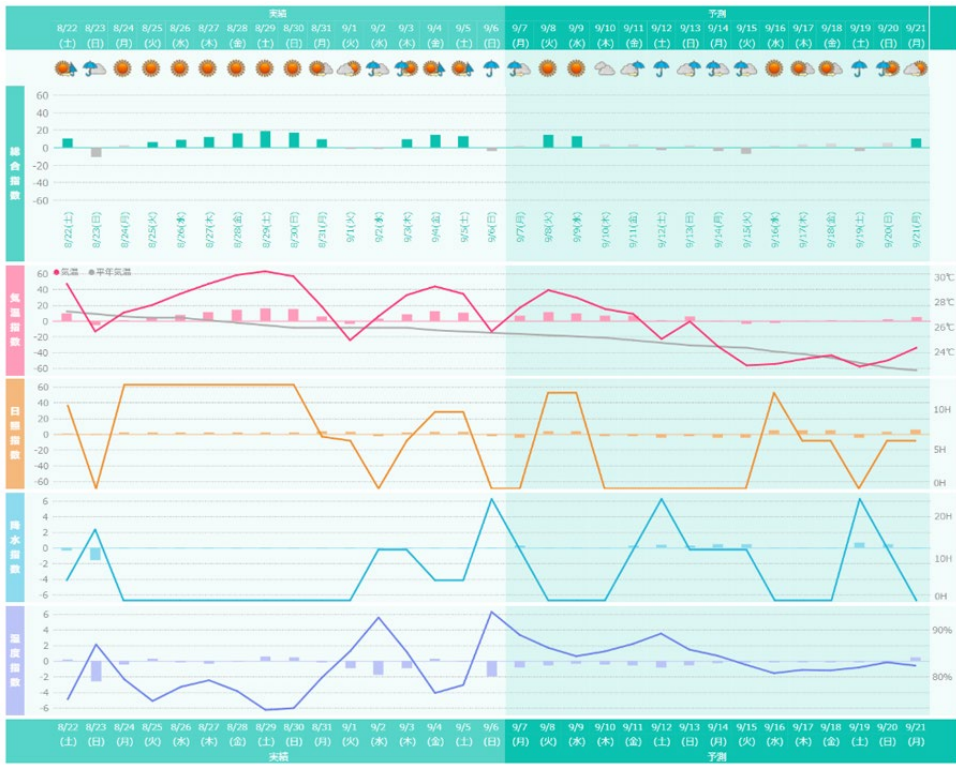
（北海道、東北、北関東、首都圏、信越、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州）

●活用データ：現在および過去の気象データ（日平均気温、日照時間、降水時間、湿度）、購買データ（インテージ SRI）

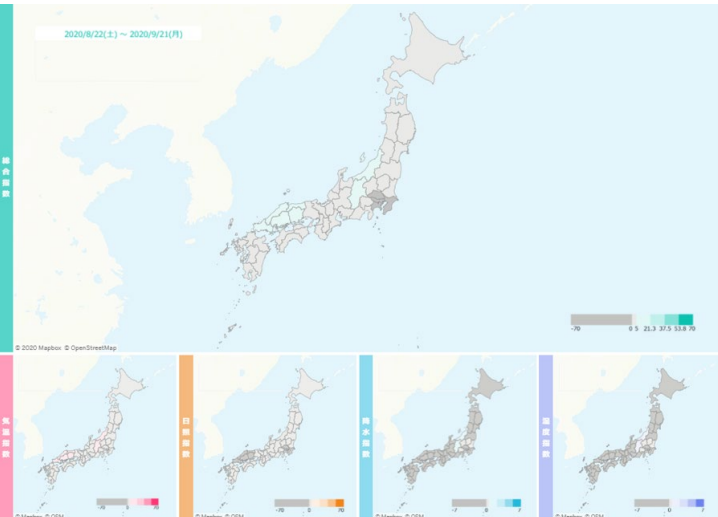
●ご利用時の用途例：需要拡大策の検討（テレビプランニングやデジタル広告配信など）、供給の最適化（在庫管理や需給計画策定など）

●ウレビヨリ（β版）ダッシュボードイメージ

四つの気象要因（日平均気温、日照時間、降水時間、湿度）と購買データを掛けあわせ、各品目の指数を算出します。



エリア別に比較が可能です。



以上

【リリースに関する問い合わせ先】  
 株式会社電通 広報局 事業広報部  
 陳、山田  
 Email : [koho@dentsu.co.jp](mailto:koho@dentsu.co.jp)

【事業に関する問い合わせ先】  
 Weather Enhanced Marketing 問い合わせ窓口  
 Email : [info.wem@dentsu.co.jp](mailto:info.wem@dentsu.co.jp)